



パンダコパンダ

「パンダコパンダ」「パンダコパンダ雨ふりサーカス」
名作アニメ映画 豪華2本立て!!

原案・脚本 宮崎駿

演出 高畑勲

2020年

11月29日(日)



【2回上映】 ①10:30～ ②14:00～ 鳥取市文化センター
1階展示ホール

前売り券：一般/1000円 高校生以下/500円 当日券：一般/1300円 高校生以下/800円 ※児童の方は、保護者同伴をお願いいたします。

鳥取市文化センター自主事業

竹やぶの一軒屋にたった一人で住んでいた少女ミミ子。小学生ながらしっかり者のミミ子が買い物から帰ってくると小さな子パンダのパンちゃんが庭にいた。さらにその親のパパンダも現れる。ミミ子に父親がいないことを知ったパパンダは自分が父親代わりになると言い、ミミ子はパンちゃんの子育てになると決める。こうして2頭はそのままミミ子と暮らすことになり、奇妙で楽しい新生活が始まった。原案は宮崎駿によるもので、後の宮崎名作アニメの源流と位置づけられる。ユーモラスで愛くるしい2頭のパパンダは今なお人気。



パンダコパンダ



劇場作品・35分
1972年12月公開
配給・東宝

●●●●●あらすじ●●●●●

ミミ子ちゃんは、おばあちゃんと一緒に竹やぶのそばの家に住んでいます。田舎で法事があり、おばあちゃんは心配しながらも出掛けていきました。初めての一人暮らしにミミ子ちゃんは大はりきり！ 商店街の人やおまわりさんの心配顔をよそに、夕ごはんの買い物をして帰りました。ミミ子ちゃんの初めてのお客さん、それはパンダのパンちゃん、パンちゃんのお父さんのパパンダさんでした。すてきなお客さんに大喜びのミミ子ちゃん。さっそくおきてなです。パパンダさんは、特に裏の竹やぶがお気に入りのお様子。そしてパパンダさんはミミのお父さんに、そしてミミ子ちゃんはパンちゃんの子育てになって、一緒に暮らすことになりました。それからというもの、ミミ子ちゃんはせっせと二人の世話をします。でもパンちゃんは学校について来ていたはずだし、ミミ子ちゃんはホントに大変。ある日、様子を見に来たおまわりさんがパパンダたちと遭遇、町は大騒ぎになります。パパンダ親子は、動物園から抜け出したパンダごっつんです！ 園長さんがパパンダたちを迎えにやって来ました。ところが・・・？

パンダコパンダ

雨ふりサーカス



劇場作品・39分
1973年3月公開
配給・東宝

●●●●●あらすじ●●●●●

ミミ子ちゃんとパンちゃんとパパンダは、毎日楽しく暮らしていました。そんなある日、ミミ子ちゃんたちの留守に怪しい二人組が……。そこへ帰って来たミミ子ちゃんは「どろぼうさんを見るのは初めて！」と喜びますが、二人組は一目散に逃げ帰ってしまいました。せっかくの面白そうなお客さんがいなくなって、ちょっとがっかりのミミ子ちゃんですが、パンちゃんは自分のお腹が食べられていることに気付きました。パンちゃんが鼻をククンさせて家中を探します。パンちゃんのベッドにもぐりこみ、スヤスヤと眠っていたのは……なんとトラの子供でした！ 二人ともびっくりして家中を走り回って大騒ぎです……。



新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。

マスク着用！



検温しよう！



体調の優れない方の入場はご遠慮願います。

内閣官房新型コロナウイルス感染症対策基本的対処方針、鳥取県新型コロナウイルス警報、鳥取市コロナシグナルの開催基準に基づき延期もしくは中止になる場合があります。

【日時】2020年11月29日(日) 10:30/14:00 <2回上映> 各回30分前に開場します 【会場】鳥取市文化センター 1階展示ホール
【チケット】前売り券：一般/1000円 高校生以下/500円 当日券：一般/1300円 高校生以下/800円
【チケット購入場所】鳥取市文化センター、鳥取市民会館、とりぎん文化会館 ※電話もしくはメールでもご予約いただけます。
【電話】070-3860-2498(クロダ) 【メール】clara.and.kuroda@gmail.com
【主催】クララとクロダのひょっこりシネマ・一般財団法人鳥取市教育福祉振興会 【協力】鳥取コミュニティシネマ
【後援】鳥取市、鳥取市教育委員会、株式会社新日本海新聞社

